

以文社

新刊のご案内

11月17日(取次搬入)発売予定！

森 元齋 著

具体性の哲学

ホワイトヘッドの知恵・生命・社会への思考

生命力溢れる具体的なものの哲学！

本書は、アインシュタインの相対性理論やベルグソンの生成という観点を抱合したく抱握」という概念を視座に、難解といわれ続けたホワイトヘッドの『過程と実在』を平易に解説した哲学書です。しかしその解説に終わることなく、ジル・ドゥルーズやドゥルーズとホワイトヘッドに触発されて議論を展開しているシャヴィロとハーマンなどの研究を踏まえながら、く主体性」と抱握、生成のテーマを通じ、現代の資本主義が、放射性物質が、有機水銀が私たちの生をむしばむとき、具体的な生の営みの何たるか問う、若い世代による壮大で野性的な思索です。

森 元齋 (もり もとなお)

1983年東京生まれ。中央大学文学部卒業。大阪大学大学院人間科学研究科博士課程修了。博士(人間科学)。現在、九州産業大学・龍谷大学非常勤講師。専攻：哲学、思想史。

共著：『VOL エピステモロジー』(以文社、2011年)、『被爆社会年俵』(新評論、2013年)、『「はだしのゲン」を読む』(河出書房新社、2014年)

共訳書：『ギリシア デフォルト宣言』(河出書房新社、2015年)など。

【目次】

第Ⅰ部 具体的なもののほうへ

1章 ホワイトヘッドにおける空間論の交差と乖離

2章 ホワイトヘッドの相対論

3章 経験の雫

4章 不共可能性のほうへ

5章 実在について

第Ⅱ部 形而上学のほうへ

1章 生成と主体

2章 抱握について

3章 具体性の科学から概念の自由で野性的な創造へ

第Ⅲ部 形而上学のほうへ

1章 現実的存在とはなにか

2章 生成消滅の形而上学

第Ⅳ部 アナキズムのほうへ

1章 具体性の知恵

2章 知恵と生

3章 アナキズムのほうへ、おもむろに

関連既刊書：『カタストロフからの哲学』渡名喜庸哲、森元庸介 編著

四六判 上製カバー装 320頁 本体価格：2,600円 (定価：2,808円)

希望陳列コーナー：現代思想・哲学・倫理(人生論)

以文社 ISBN 978-4-7531-0328-7 C0010 本体価格：2,600円 (定価：2,808円)		
帳合・番線	ご希望冊数	書名
		具体性の哲学 ホワイトヘッドの知恵・生命・社会への思考 森 元齋 著

※指定配本の都合上11月10日までにFAXまたは電話にてご返信お願い致します。

101-0051 千代田区神田神保町2-12 FAX:03-6272-6538 TEL:03-6272-6536 <http://www.ibunsha.co.jp/>